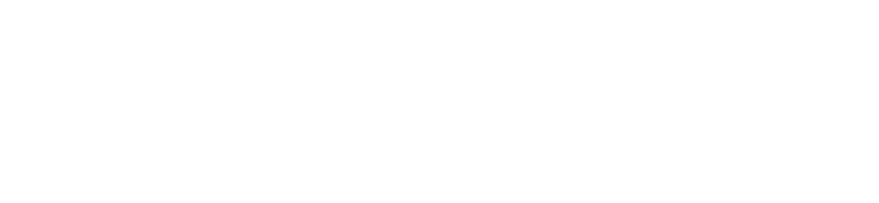
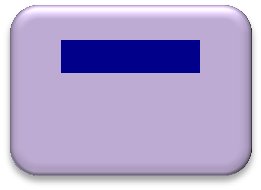
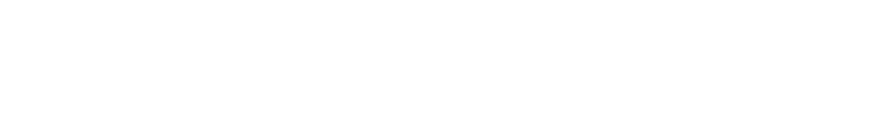
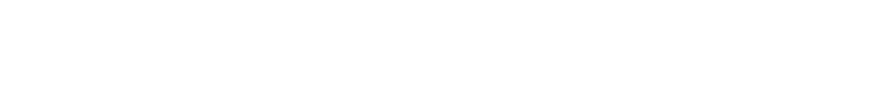
# 別添

**「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」及び**

**「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」について**

* 放課後等デイサービスガイドライン（以下「ガイドライン」）は、放課後等デイサービス事業所にお ける自己評価に活用されることを想定して作成されたものですが、各事業所で簡易に自己評価を行うことができるよう、ガイドラインの内容を踏まえた「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」を作成しました。ただし、この自己評価表を活用してより適切に自己評価を行うために、事業所関係者に対しては、ガイドライン本文を熟読することをお薦めします。
* さらに、放課後等デイサービスを利用する子どもの保護者等による、ユーザー評価に活用していただくために、より一層簡素な「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」も併せて作成しました。
* 上記の２つの評価表はあくまで「雛型」であり、事業所等でこれに適宜加除修正を行って活用していただくことも可能ですし、どのような形で活用するかも自由ですが、２つの評価表の基本的な活用方法としては、以下の手順を想定しています。



ステップ１

保護者等に

よる評価

○事業者から保護者等に対して、「保護者等向け評価表」を配布してアンケ

ート調査を行う。保護者等からの回答は集計し、特記事項欄の記述を含めてとりまとめる。

**ステップ２**

**職員による自己評価**

○事業所の職員が「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」を用いて

自己評価を行う。その際、「はい」「いいえ」などにチェックするだけでなく、各項目について「課題は何か」「工夫している点は何か」について記入する。

○職員から回収した評価表を集計の上、職員全員で討議し、項目ごとに課題

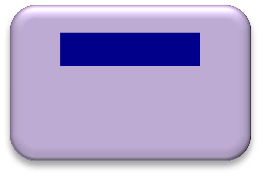
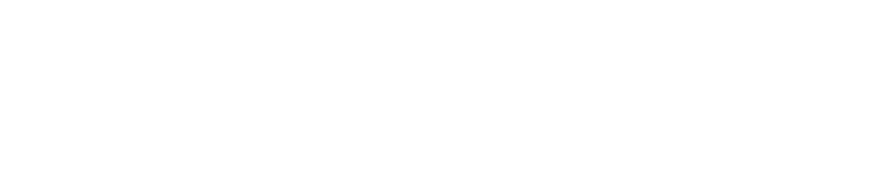
や工夫している点について、認識をすり合わせる。

**ステップ３** ○職員間で認識が共有された課題については、改善目標を立てる。討議の結

**事業所全体に** 果は書面に記録し、職員間で共有する。

**よる自己評価** ○討議に際しては、保護者等に対するアンケート調査結果も十分に踏まえ、

支援の提供者の認識と保護者等の認識のずれを客観的に分析する。



**ステップ４**

自己評価結果の公表

○自己評価結果の公表の仕方については、基本的には「改善目標」や「工夫

している点」の主なものについて、できるだけ詳細に発信する（「はい」

「いいえ」の数の公表を想定しているものではない）。

○保護者等のアンケート調査結果は、保護者等にフィードバックする

（対外的に公表することまでは前提としない）。

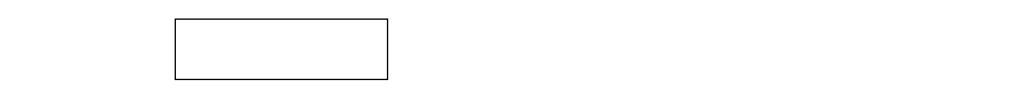
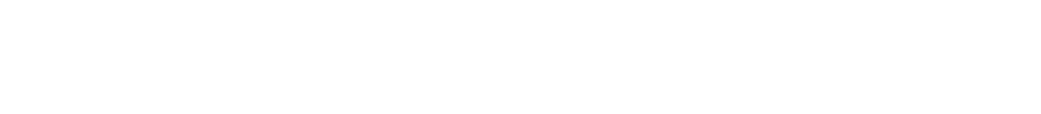
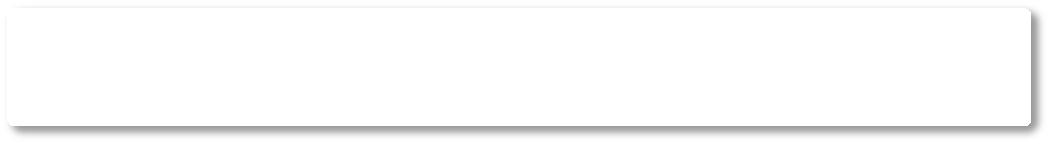
**ステップ５**

支援の改善

○立てられた改善目標に沿って、支援を改善していく。

* 業務改善に真摯に取り組む事業所ほど、公表される自己評価結果には、改善目標に関する記述が多くなされるものと想定しています。
* また、（地域自立支援）協議会や事業者団体において、これら評価表を使った自己評価結果の事例発表を行う機会を設けるなどにより、自己評価の取組が広がっていくことを期待しています。

回収率　100％



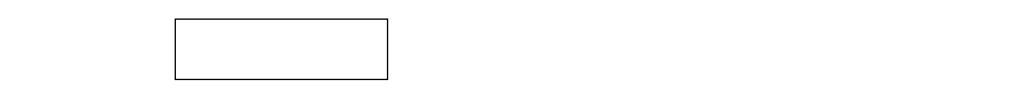
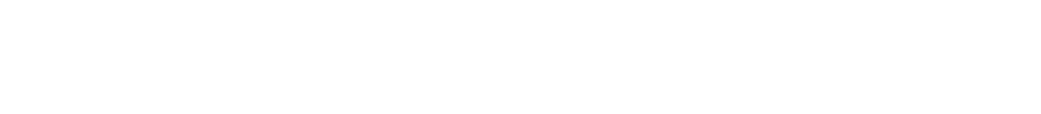
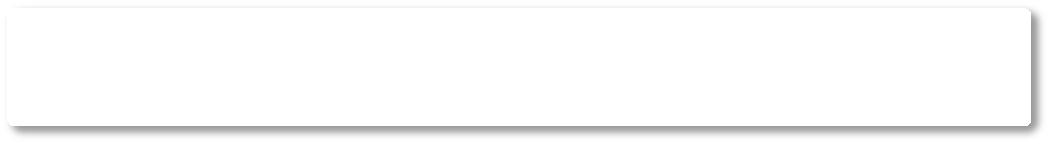
**事業所等向け 　　放課後等デイサービス評価表**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | **チェック項目** | **はい** | **どちらとも**  **いえない** | **いいえ** | **改善目標、工夫している点など** |
| 環境  ・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係  で適切であるか | 40％ | 40% | 10％ | 人数に応じて別の場所を借りるなど工夫をしています。個別のスペースは少ないため、時間で割り振りをしています。今後、年齢別や機能別できるスペースを検討していきたいです。 |
| ② | 職員の配置数は適切であるか | 70％ | 30% |  | 法令で必要とされる配置数は確保していますが、日・時間帯・利用者の対応によって配置が薄いと感じる時があります。 |
| ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の  配慮が適切になされているか | 80％ |  | 20％ | 基本的にバリアフリーの配慮はしています。別の場所を借りた時は一部配慮できていない点もあります。 |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル  （目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | 70％ | 30％ |  | 常勤の支援員間は実施できていますが、パート支援員にまでは参画を促せていないです。しかし、文書等にて情報共有できるよう努めています。 |
| ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりア  ンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | 60％ | 20％ | 10％ | 今年度初めてガイドラインの評価表を使用し、アンケート調査を実施しました。今後、結果を参考にさせていただきます。　　　　　　　　無回答10％ |
| ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | 10％ | 20％ | 60％ | 法人のホームページにて公開しました。また、ご家族へは結果を郵送しました　　　　　無回答10％ |
| ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を  業務改善につなげているか | 30％ | 10％ | 50％ | 法人の経営陣以外で構成された監査委員による内部監査等は行っていますが、第三者による外部評価は行えていません。　　　　　無回答10％ |
| ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | 90％ | 10％ |  | 年に2回/人は様々な研修に参加できるよう配慮しています。 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者の  ニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | 100％ |  |  | 定期的にアセスメントを行い、個別支援計画を策定しています。 |
| ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準  化されたアセスメントツールを使用しているか | 40％ | 30％ | 10％ | 基本的なアセスメントツールを使用しています。さらに個々に合わせアセスメントツールを用いています。 |
| ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | 100％ |  |  | お子様の特性に合わせた個別活動と集団活動を月2回の会議にてチームで検討しています。 |
| ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | 80％ | 10％ |  | 平日の活動に加え、長期休暇中は社会見学や体験活動を取り入れています。　　　　無回答10％ |
| ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | 70％ | 30％ |  | 個々に応じて課題を設定しています。  長期休暇中は集団活動を優先するため、個々の支援が中断することがあります。 |
| ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活  動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | 100％ |  |  | 個別活動は特性に合わせてワークや自立課題、集団活動は身体を動かす活動や創作活動を適宜組み合わせています。 |
| ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、  その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | 100％ |  |  | 毎日、支援に入る前に支援員の配置、活動内容、留意点などを確認し合っています。 |
| ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを  し、その日行われた支援の振り返りを行い､気付いた点等を共有しているか | 50％ | 30％ | 10％ | 支援員の終了時間が違う為、終了後のミーティングはありませんが、簡易記録用紙を用いて気が付いたことを連絡し合ったり、振り返りを行っています |
| ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | 90％ | 10％ |  | 事実に基づいて記載するよう心掛けています。 |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサ  ービス計画の見直しの必要性を判断しているか | 80％ | 20％ |  | 3か月に一度はモニタリングを行い、支援の振り返りや今後の課題等を検討し、必要に応じて見直し等を行っています。 |
|  | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っているか | 30％ | 40％ |  | ガイドラインの総則がパート支援員まで周知できていない現状があります。  　　　　　　　　　　　　　　　無回答30％ |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者  会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | 60％ | 30％ |  | サービス担当者会議には、児童発達支援管理責任者と現場の指導担当者が中心に参加しています  　　　　　　　　　　　　　　　無回答10％ |
| ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | 80％ | 20％ |  | 学校行事の開催について確認し、送迎時間等調整を行っています。学校での様子はお迎え時に先生よりお聞きしています。 |
| ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場  合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | 30％ | 20％ | 30％ | 現在は、受け入れを行っていません。  　　　　　　　　　　　　　　　無回答20％ |
| ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認  定こども園、児童発達支援事業所等との間 で情報共有と相互理解に努めているか | 40％ | 30％ | 20％ | ご家族や相談事業所、児童発達支援センターより情報をいただき、情報共有できるよう努めています。必要に応じてご家族の了解のもと、保育園等とも情報共有しています  　　　　　　　　　　　　　　無回答10％ |
| ㉔ | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業  所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | 40％ | 30％ | 20％ | 今までは放課後等ディサービスの支援内容を提供する場がありませんでした。徐々に設定できればと考えていて、今年度1名,卒業後利用する事業所と連携を取り、支援を進めています。　　　　無回答10％ |
| ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援  センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | 60％ | 30％ |  | 児童発達支援センターより、助言をいただきながら支援にあたっています。  　　　　　　　　　　　　　　　無回答10％ |
| ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障  害のない子どもと活動する機会があるか | 20％ | 10％ | 70％ | 現在は、支援時間の中では実施がむつかしい事もあり、行っていません。 |
| ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参  加しているか | 10％ | 10％ | 60％ | 積極的ではありませんが、管理者が参加しています。  　　　　　　　　　　　　　　　無回答20％ |
| ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、  子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | 90％ | 10％ |  | お迎え時などに、随時話をしています。また、個別支援計画の説明の際には面談を行い、利用者の状況把握に努めています。 |
| ㉙ | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント･トレーニング等の支援を行っているか | 10％ | 20％ | 60％ | ご相談には乗っていますが、直接支援は行っていません。保護者向けのセミナーなどの案内を行っています。  　　　　　　　　　　　　　　　無回答10％ |
| 保護者への説明責任等 | ㉚ | 運営規程、支援の内容、利用者負担等に  ついて丁寧な説明を行っているか | 80％ | 10％ |  | 契約時に、運営規定や利用者負担、重要事項の説明などを行っています。また、玄関先に掲示し、いつでも確認できる体制を取っています　　　無回答10％ |
| ㉛ | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | 60％ | 30％ |  | 相談があれば応じ、学校や相談事業所、児童発達支援センターと連携を取るよう努めています。  　　　　　　　　　　　　　　　無回答10％ |
| ㉜ | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | 20％ |  | 70％ | 保護者が主催する障害児支援のチラシなどを事業所玄関に掲示しています。  　　　　　　　　　　　　　　　無回答10％ |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | ㉝ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の  体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 100％ |  |  | 重要事項説明書にて苦情等の受付担当や第三者委員について記載し、契約時に説明を行っています。 |
| ㉞ | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行  事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | 60％ | 30％ | 10％ | 行事予定は毎月ご家族へ配布しています。また、玄関先にも掲示しています。 |
| ㉟ | 個人情報に十分注意しているか | 100％ |  |  | 個人情報の記載されたファイル等は鍵付きのキャビネットに保管し、事務所は夜間、警備会社と契約しています。 |
| ㊱ | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通  や情報伝達のための配慮をしているか | 70％ | 10％ |  | スケジュールや写真提示、PECSでのやりとりなど個々に合わせて意思疎通が図れるよう心掛けています。  　　　　　　　　　　　　　　無回答20％ |
| ㊲ | 事業所の行事に地域住民を招待する等地  域に開かれた事業運営を図っているか | 40％ |  | 50％ | 長期休暇中に講師として地域の方を招待させていただいたりしています。　　　　　　無回答10％ |
| 非常時等の対応 | ㊳ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感  染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | 60％ | 30％ |  | 策定していますが、周知徹底できているかは不安が残っています。玄関先にもいつでも確認できるようにしています。 |
| ㊴ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救  出その他必要な訓練を行っているか | 90％ | 10％ |  | 隣接する施設と合同で、年2回、避難訓練を行っています。 |
| ㊵ | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確  保する等、適切な対応をしているか | 90％ | 10％ |  | 法人全体で取り組んでいます。全員が参加できるよう、日時をずらして開催しています。 |
| ㊶ | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行う  かについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | 100％ |  |  | 個別支援計画に記載しているケースもあります。その際、説明時に了解を得ています。拘束を行った場合は、その様子を記載し、検討するようにしています。 |
| ㊷ | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の  指示書に基づく対応がされているか | 30％ | 30％ | 20％ | 家族からの聞き取りのみです。医師の指示書の提出までは依頼していません。　　　　　無回答20％ |
| ㊸ | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | 60％ | 30％ | 10％ | 事例集は作成していませんが、共有できるよう回覧や会議で話し合いを行っています。 |

回収率　47.8％



**保護者等向け 放課後等デイサービス評価表**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | | **チェック項目** | **はい** | **どちらとも**  **いえない** | **いいえ** | **ご意見** |
| 環境  ・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 72.7％ | 27.3％ |  |  |
| ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 63.6％ | 36.4％ |  |  |
| ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされてい  るか | 81.8％ | 18.2％ |  |  |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画iが  作成されているか | 100％ |  |  |  |
| ⑤ | 活動プログラムiiが固定化しないよう工夫され ているか | 91.0％ | 9.0％ |  |  |
| ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 18.2％ | 45.5％ | 18.2％ | 無回答18.2% |
| 保護者への説明等 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 100％ |  |  |  |
| ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 91.0％ | 9.0％ |  |  |
| ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 100％ |  |  |  |
| ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援され ているか | 18.2% | 36.4％ | 36.4％ | 無回答9.0％ |
| ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ  適切に対応しているか | 72.8％ | 18.2％ |  | 無回答9.0％ |
| ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 91.0％ | 9.0％ |  |  |
| ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者  に対して発信しているか | 72.8％ | 18.2％ | 9.0％ |  |
| ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 91.0％ | 9.0％ |  |  |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 45.5％ | 36.5％ | 9.0％ | 無回答9.0％ |
| ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 54.6％ | 27.4％ | 9.0％ | 無回答9.0％ |

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 100％ |  |  |  |
| ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 91.0％ | 9.0％ |  | 送迎を希望します |

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関 するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／ 長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。